

昼生小学校 学校運営協議会だより

令和2年2月28日
第5号

第5回学校運営協議会を2月20日に開催しました。協議した主な内容をお知らせします。



冬休みから3学期にかけての子どもたちの様子について

- 1年生：2月15日に行った新1年生を迎える会では、学校生活を体験してもらおうと一人ひとりがミニ先生になり、朝の会や国語、算数、音楽などの授業をしました。子どもたちは先生になれるということで張りきっていました。
- 2年生：冬休みから生い立ち調べの学習を進めています。一人ひとりの成長を振り返り、家族の方からの思いを知ることで自分の大切さ、友だちの大切さ、命について学んでいます。
- 3年生：3年生の学習も終盤にさしかかり、4年生の学習にスムーズに入れるよう取り組む様子が見られます。
- 4年生：毎日楽しく過ごしています。4年生のまとめと5年生への準備として学習にも頑張っており取り組んでいます。
- 5年生：6年生を送る会に向けて会の進行や全員でのゲーム、5年生の出し物、壁画のデザインなど10人で仕事を分担し準備を進めています。6年生に感謝の気持ちが伝わるようにと頑張っています。
- 6年生：卒業アルバムの自分たちのページの作成や6年生を送る会での出し物等の準備を進めています。これらの行事をとおして仲間と協力したり、ともに同じ目標に向かって取り組む力をつけていきたいと考えています。

学校関係者評価の結果について

学校より学校運営協議会委員に対して行われた「昼生小学校教育活動に関するアンケート（地域とのふれあい、学校からの情報発信、子どもたちの生活習慣に関すること等7項目）」の結果について下記のような報告がありました。

- 「学校は地域とのふれあいを深めたり、地域のことを学んだりする学習を積極的に行っている。」「学校は学校便りやHPなどで積極的に情報を発信している。」の項目では「そう思う」という評価を100%、他の項目でも、「そう思う」「だいたいそう思う」という評価をいただきました。
- 「子どもは、挨拶の習慣が身についている。」の項目は「あまり思わない」という評価が15%ありました。地道な取り組みを継続しながら更に力を入れたいと考えていますので、家庭や地域での協力をよろしくお願いします。



令和2年度の活動について

令和2年度昼生小学校経営方針(案)について学校より、平成31年度から変更した点、令和2年度に力を入れていきたい点について説明があり、委員から下記のような意見が出されました。

「気持ちのよい挨拶の習慣化」について

委員：「気持ちのよい挨拶の習慣化」については運営協議会でも重点的に取り組んでいきたい。どのような取り組みを行いどうやって進めていくか運営協議会、まち協、自治会、PTA等と協議していつてはどうかと思います。

委員：挨拶を子どもが自主的にしないのが気になります。低学年はするが、高学年はこちらが声をかけてもしないこともあります。保護者にはするが高齢者や地域の人にはあまりしない、これも実態です。もう一度最初に戻って考える必要があると思います。

「教職員の働きやすい環境づくり」として、「学校以外が担うべき業務」や「教師の負担軽減が可能な業務」など国から出されている資料等をもとに、これから学校の働き方改革を進めていくことについて学校より説明がありました。

委員：昼生地域は様々な行事をまち協が中心となり、地域や学校とかなり連携をとってやっていると思っています。他に学校が担っている業務で役割分担できる業務について探っていく必要があると思います。

委員：PTA、まち協、自治会各々組織が考えていかなければならないが、そのためには市教育委員会の考え方、目標を示してほしいと思います。

委員：働き方改革の必要性は分かるものの、子どものことはどうしてもいろいろな面で学校に頼ってしまいます。

委員：各地域で登下校の見守りを行っていただいています。活動が減少傾向にある地区も出てきています。登下校の見守りを運営協議会のテーマとして、学校、地域等で議論する場を持つてはどうですか。

～立派な大根が収穫できました～

2月13日、1、2年生が大根の収穫をしました。三寺町の岩間 修さんに種まきや育て方を教えていただき子どもたちが大切に育ててきた大根です。

岩間さんには土づくりからはじまり、間引き、草取りなど日頃の管理も大変お世話になりました。ありがとうございました。



～運動場の草取り機 ありがとうございました～



昼生小学校の運動場は草取りが大変です。下庄町の佐々木立道さんが車で引っ張って草を抜いていく道具を作ってくださいました。これで運動場の整備が少し楽になりそうです。ありがとうございました。